

Optics & Photonics Japan 2007

期 日：2007年11月26日(月)～2007年11月28日(水)
場 所：大阪大学コンベンションセンター (吹田キャンパス)

問合せ先：OPJ2007事務局

電話 03-5925-2840 Fax 03-5925-2913

E-mail: opj@opt-j.com

詳細は第36巻6号の綴り込み案内、またはホームページ (<http://www.opt-j.com/opj2007/>) をご覧ください。

第41回サマーセミナー

テーマ：光とナノスケールの世界

期 日：2007年8月27日(月)～28日(火)

場 所：富士教育研修所(〒410-1105 裾野市下和田656)

主 催：日本光学会

問合せ先：応用物理学会分科会日本光学会 伊丹

電話 03-3238-1043 Fax 03-3221-6245

E-mail: divisions@jsap.or.jp

詳細は第36巻6号の綴り込み案内、または日本光学会ホームページ (<http://annex.jsap.or.jp/OSJ/>) をご覧ください。

ODG & JOEM 共催チュートリアル「やさしくわかる！ 光設計の基礎と最新動向」

光産業が拡大・多様化する中、光設計者への期待は高まり、また要望は多岐にわたっています。このような状況の中、光設計者は自分が担当する光学機器や光モジュールの分野での専門性を高めるのに精一杯で、日々入ってくる新たな技術情報を咀嚼できずにいるのではないのでしょうか。本セミナー開催の目的は、各分野の光設計手法あるいは光学素子の概要をその道の一流講師の先生方にわかりやすく解説していただくことで、最新技術の基礎と動向を学ぶ場を提供することにあります。

日 時：2007年9月13日(木) 9:50～18:00

14日(金) 9:30～17:30

場 所：機械振興会館地下3階研修1号室(〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8)

主 催：日本光学会光設計研究グループ(ODG)、日本
オプトメカトロニクス協会(JOEM)

プログラム：

9月13日(木) (1日目 9:50～18:00)

9:50 開講にあたり

10:00 「共軸・“偏心”収差概論」荒木敬介(キヤノン, 宇都宮大)

11:00 「ズームレンズの設計法概論」福島 省(コニカミノルタオプト)

12:00 昼 食

13:30 「自由曲面と非軸対称光学系」林宏太郎(コニカミノルタオプト)

14:30 「照明光学系の基礎」松本宏一(ニコン)

15:30 コーヒーブレイク

16:00 「リアプロジェクトの光学系」鹿間信介(三菱電機)

17:00 「レーザープリンタ用光学系」林 善紀(リコー)

9月14日(金) (2日目 9:30～17:30)

9:30 「コヒーレンスと結像」渋谷真人(東京工芸大)

10:30 「新しい顕微鏡」阿部勝行(オリンパス)

11:30 昼 食

13:00 「回折光学素子」丸山晃一(ペンタックス)

14:00 「ナノ領域の光学」菊田久雄(大阪府立大)

15:00 コーヒーブレイク

15:30 「フォトリソグラフィ入門」小野雄三(立命館大)

16:30 「干渉計測入門」伊藤雅英(筑波大)

参加費：ODG会員とJOEM会員企業20,000円、一般40,000円、学生20,000円

定 員：100名。定員オーバー後の申し込みはその旨ご連絡します。

応募締切：2007年9月6日(木)まで。定員になり次第締め切ります。

申込方法：申込書にご記入の上、Faxまたは郵送にて下記申込先にお送りください。お申込後、JOEMから受講票とご請求書をご郵送します。なお、JOEMのホームページ (<http://www.joem.or.jp/moushikomi.htm>) から直接お申し込みができます。

問合せ先：(社)日本オプトメカトロニクス協会技術部
中野正人

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail: nakano@joem.or.jp

申込書の入手や内容の詳細はODGのホームページ <http://www.opticsdesign.gr.jp/>、およびJOEMのホームページ <http://www.joem.or.jp/> をご覧ください。

第40回光波センシング技術研究会講演会論文募集 20周年記念「光波センシング技術、今日と未来」

本研究会は1988年に応用物理学会の研究会として発足し、光波センシング技術の基礎、応用、実用化を中心とした光工学技術の発展を目指し活動を行ってきましたが、本年度をもって満20周年を迎えることになりました。そこで今回は特別講演として、歴代7名の委員長および本研究会と深い関係をお持ちの方々に、光波センシング技術の現状と将来への期待を語っていただく予定です。さらに特別企画として、第1回から第40回までの全論文入りのアーカイブCD-ROMを制作し、参加者へ配布する予定です。日本の光波センシング技術を概観する際にも、また新たに勉強したい方にも、必ずやお役に立つアーカイブ集になるものと確信しております。なお、一般講演は、従来通り光波センシング技術およびその周辺の広い分野から募集しますので、奮ってご投稿くださるようご案内申し上げます。

期日：2007年12月11日(火)、12日(水)

場所：東京大学山上会館(〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 電話03-3812-2111(代))

主催：応用物理学会・光波センシング技術研究会

協賛：日本光学会、電子情報通信学会、電気学会、情報処理学会、映像情報メディア学会、計測自動制御学会・センシングフォトリクス部会、日本オプトメカトロニクス協会、精密工学会、IEEE OES (Ocean Engineering Society) Japan Chapter

参加費用：11,000円(参加費5,000円、論文集代6,000円)。ただし予約割引料金です。

応募締切：2007年9月21日(金) 必着

募集論文の性格：未発表のものに限ります。ただし口頭発表や研究速報等は差し支えありません。

講演形式・時間：一般発表講演形式で質疑応答を含めて25分の予定。

応募方法：アブストラクトをFaxまたはE-mailで下記の事務局までお送りください。アブストラクトはA4判1ページ以内、書式は自由です。演題、発表者、共著者、連絡先(電話、Fax、E-mail)を明記願います。

論文審査：アブストラクトの内容を本研究会のプログラム委員会にて審査します。

論文原稿締切：2007年11月16日(金) 必着。A4判6～8ページ(PDFまたはWord文書)をE-mailでお送りください。

問合せ先：光波センシング技術研究会事務局

矢嶋弘義

〒166-0004 東京都杉並区阿佐谷南3-11-19

電話/Fax 03-3391-8346

E-mail: lstsec@mbp.nifty.com

URL: <http://annex.jsap.or.jp/kohasensing/>

「デジタル画像基礎技術—デジタル画像取扱いの基礎コース—」技術講座

デジタルカメラをはじめとする多くのマルチメディア機器の開発設計においては、デジタル画像データの取扱いが基本的かつきわめて重要であり、入力から出力に至るまでの一連のプロセスを基礎から理解することが必要不可欠です。本講座では、単に個々の技術の詳細を説明するのではなく、「こうすることがなぜ効果的なのか」という観点から、種々の画像情報技術の原理や、その基盤となる現象・原理についてわかりやすく解き明かすことを目的としています。

日時：2007年9月10日(月) 10:30～17:00

11日(火)、12日(水) 9:30～17:00

場所：機械振興会館別館4階 日本オプトメカトロニクス協会会議室(東京都港区芝公園3-5-22)

講師：加藤茂夫氏(宇都宮大)

主催：(社)日本オプトメカトロニクス協会

協賛：日本光学会ほか

参加費：1名につき、一般94,500円、正会員61,950円、賛助会員75,600円、協賛85,050円、デジタル・イメージング技術部会登録企業；52,500円(テキスト代・消費税を含む)

定員：26名

申込期限：2007年9月3日(月)

問合せ先：(社)日本オプトメカトロニクス協会

電話03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail: info@joem.or.jp

URL: <http://www.joem.or.jp/>

第25回レーザーセンシングシンポジウム

本シンポジウムは、レーザー・リモートセンシング技術と地球環境科学への応用に関して科学者、技術者が一堂に会し、討論・意見交換することを目的としております。

期日：2007年9月13日(木)、14日(金)

場所：田沢湖高原温泉郷 駒ヶ岳観光ホテル(仙北市田沢湖生保内字駒ヶ岳2-30)

主催：レーザーレーダ研究会

協賛：日本光学会ほか

参加費：1名につき、一般12,000円、学生2,000円(講演要旨集代を含む)

対象分野： レーザー技術，光学技術，レーザー分光，大気光学，レーザー計測，ライダー技術/ライダー観測，宇宙利用システム，その他レーザー利用センシング技術およびその応用

発表形態： 口頭発表：発表時間 12 分+質疑応答 3 分，ポスター発表：2 日間継続して掲示，発表時間 90 分

申込期限： 2007 年 8 月 16 日(木)

問合せ先： 東北工業大学環境情報工学科 浅井研究室
〒 982-8577 仙台市太白区八木山香澄町 35-1
電話 022-305-3918

精密工学会第 324 回講習会「基礎から学ぶ 3 次元 CAD を活用したモノづくり (実習付)」

本講習会では，CAD を正しく，効率よく利用するために，機械加工を意識した CAD モデリングの方法や CAD データの変換と品質等について詳しく解説します。さらに，3 次元 CAD 実習を通して，加工工程を考慮に入れた CAD の基本的なモデリング手法から，それらのデータの活用法など，CAD オペレーティングの現場で起こっている種々の問題についての解決法を伝授します。講師には，産業界等で活躍されている方々をお迎えし，3 次元 CAD の基礎からその活用法までを実践的に学ぶことができます。講習会の対象者として，これから 3 次元 CAD を学ぼうと考えている方，3 次元 CAD を導入し CAE や CAM への発展を考えている方，初心者から中堅者までの CAD オペレーター等に最適です。

日 時： 2007 年 10 月 9 日(火) 9：30～17：00

場 所： 中央大学理工学部後楽園キャンパス (東京都文京区春日 1-13-27) http://www.tamacc.chuo-u.ac.jp/chuo-u/access/access_korakuen.html

主 催： (社)精密工学会

協 賛： 日本光学会ほか

参加費： 1 名につき，一般 30,000 円，会員 (協賛含む) 20,000 円，学生一般 6,000 円 (テキスト代・消費税を含む)。学生会員 (協賛含む) 無料 (テキスト代は含まない)。

定 員： 40 名

問合せ先： (社)精密工学会

電話 03-5226-5191 Fax 03-5226-5192

URL: <http://www.jspe.or.jp/event/koshukai/seminar.html>

防衛大学校電気情報学群通信工学科教官公募

求人人員： 助教 1 名 (防衛教官は特別国家公務員となり

ます。任期はありません)

所 属： 電気情報学群通信工学科

専門分野： 光ファイバーセンサー，光計測，および関連分野

応募資格： ①本校の使命を十分に理解していただける方，
②博士の学位を有し，理工学研究科前期課程において研究指導補助ができる方

着任時期： 2008 年 4 月 1 日

提出書類： ①履歴書 (書式があります。下記問合せ先にご請求ください)，②電子メールアドレス，③研究業績リスト，および主要論文の別刷 5 編，④これまでの研究概要と教育実績 (A4 用紙 1 枚程度)，⑤今後の教育・研究に対する抱負 (A4 用紙 1 枚程度)，⑥参考となる意見を伺える方 2 名の氏名と連絡先，推薦のある場合は推薦書。提出書類は原則として返却しません。

応募締切： 2007 年 9 月 28 日(金) 必着

書類送付先： 〒 239-8686 横須賀市走水 1-10-20

防衛大学校電気情報学群通信工学科長 石原豊彦

*簡易書留で封筒に「教官応募書類在中」と朱書きのこと。

問合せ先： 同学科教授 高橋信明

電話 0468-41-3810 (内線 2537)

E-mail: tak@nda.ac.jp

新入会員

個人会員

会 員 番 号	氏 名	所 属
A 6103642	松原 俊明	セイコー NPC(株)
6103643	森島 英樹	キヤノン(株)
6103644	広瀬 直樹	コニカミノルタオプト(株)
6103645	佐藤 公与	ユーテック(株)
6103646	長澤 大輔	パナソニック四国エレクトロニクス(株)
6103647	佐野 永悟	コニカミノルタオプト(株)
6103648	成相 恭二	
6103649	桐原 直俊	(株)ディスコ
6103650	横井 健司	防衛大学校
6103653	大竹 基之	ソニー(株)
6103654	青野 康廣	(株)ニコン
6103655	岡 恵子	(株)日立製作所
6103652	日下 一郎	アルプス電気(株)

B 67939	菅谷 綾子	(株)ニコン
71964	駒井 友紀	日本女子大学
71977	横田 啓	セイコーエプソン(株)
71990	大野 博司	(株)東芝
71997	戸塚 俊秀	職業能力開発総合大学 校
72009	杉田 篤史	静岡大学
72546	小島 真一	KLA-Tencor Corpora- tion
72715	平野 正樹	立命館大学

特別会員

会 員 番 号	団 体 名
7100350	静岡大学
7100351	(株)横浜日経社
7100349	日本原子力研究開発機構

日本光学会 *news* の掲載申込み先：

〒220-0073 横浜市西区岡野 2-4-3 古河電気工業(株) 横浜研究所 解析技術センター

麻生 修

電話 045-311-1212 Fax 045-314-5190 E-mail: aso@ch.furukawa.co.jp

なお、掲載申込みは原則として発行日(10日)から2か月前の15日まで、開催日が1~10日の場合は、開催日の3か月前の15日までをお願いします。

日本光学会平成19年度幹事(*常任幹事)

幹事長：	伊東 一良* (大阪大)	渡辺 正信* (産総研)
副幹事長：	笹木 敬司* (北海道大)	
前幹事長：	黒田 和男 (東京大)	
庶務幹事：	岡本 隆之* (理化学研)	津村 徳道* (千葉大)
	田中 哲* (防衛大)	石橋 爾子* (ネオアーク)
	菅谷 綾子* (ニコン)	生駒 晋也* (トプコン)
	竹内 誠二* (キャノン)	麻生 修* (古河電工)
	芦原 聡* (東京農工大)	
【光学】編集幹事：	伊藤 雅英* (筑波大)	小野寺理文 (能開大)
【OPTICAL REVIEW】編集・出版幹事：	植田 憲一* (電通大)	石井 行弘* (東京理科大)
国際協力幹事：	各務 学 (豊田中央研)	中川 清 (香川大)
産学協力幹事：	藤井 秀雄 (ペンタックス)	石樽 崇明 (慶應義塾大)
将来問題担当幹事：	清水 賀代 (日本女子大)	谷川ゆかり (産総研)
電子化担当幹事：	伊藤 達男 (松下電器)	森野 剛志 (東芝)
事業・企画担当幹事：	佐藤 康郊 (富士ゼロックス)	岡田 訓明 (シャープ)
	板橋 彰久 (リコー)	白石 武嗣 (コニカミノルタオプト)
	武山 哲英 (オリンパス)	西畑 純弘 (富士フイルム)
	忠永 修** (NTT)	吉川 宣一 (埼玉大)
	佐藤 雅之 (北九州市立大)	二瓶 裕之 (北海道医療大)
	佐藤 俊一 (東北大)	田代 発造 (富山大)
	鈴木 孝昌 (新潟大)	杉田 篤史 (静岡大)
	和田 健司 (大阪府立大)	松尾 繁樹 (徳島大)
	入江 正浩 (九州大)	

** 幹事代理。次回幹事選挙にて幹事会推薦予定。